



所在地

川崎市川崎区浮島町7-4

工場敷地

48,025.09m²

従業員数（2026年1月現在）

44名（男性37名 女性7名）

京急川崎駅

→京急電鉄大師線 大師橋駅

→臨港バス乗車

東亜合成川崎工場前 下車すぐ



- 1969年 川崎有機株式会社設立
塩化ビニル（PVC）樹脂、塩素系溶剤の製造
- 1983年 塩素系溶剤の製造中止（再構築による）
- 1993年 **ATBS製造開始**（日本初、世界で2番目）
- 2000年 三菱化学（株）と合併会社ヴィテック（株）を設立
- 2004年 **ATBS-Na（ATBS水溶液）** 設備稼働
- 2005年 **ATBS造粒** 設備稼働
- 2010年 ISO9001とISO14001を取得
- 2011年 ヴィテック（株）解散、東亜合成(株)川崎工場となる
- 2025年 塩化ビニル（PVC）の製造中止

ENEOSコンビナート内



ENEOS

200号地 (石油化学及び石油精製設備)

及びLPG出荷設備)

新日本
理化

セントラル

硝子

敷地面積
48,025m²

ENEOS NUC

日本触媒

日本合成
アルコール

旭化成ケ
ミカルズ

ENEOS

300号地
(石油精製設備)

セントラル
硝子

セントラル 硝子

日本石油化学

日本ブチル

ENEOS

400号地 (タンクヤード及び製品出荷設備)

ケム川崎工場

日本石油化学

浮島公園

▶ ATBS®：アクリルアミドターシャルブチルスルホン酸 日本初の製造メーカー。現在も国内で1社のみ製造！

- ・ 石油採掘剤→石油の回収率アップ！
- ・ 化粧品、湿布、食料品の増粘剤→身近な場所でも活躍！
- ・ 水処理剤→排水の汚れをまとめる！

〈石油採掘剤〉



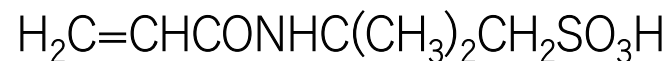
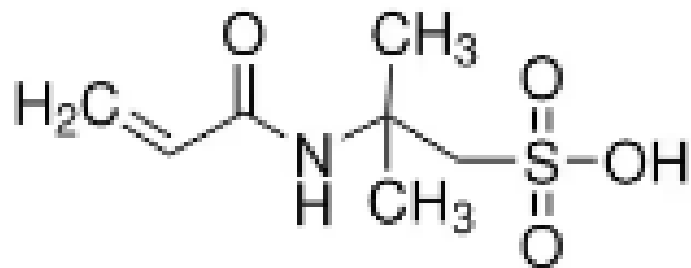
〈化粧品〉 クリーム・口紅



〈高分子凝集剤〉



ATBS®: アクリルアミド(A)ターシャルブチル(TB)スルホン酸(S)



2-アクリルアミド-2-メチル-1-プロパンスルホン酸

2-Acrylamido-2Methylpropanesulfonic Acid

【用途】

水処理剤 : 排水処理用凝集剤、下水処理の汚泥脱水剤
ボイラー等のスケール防止剤

抗井用添加剤 : 油井の2～3次回収を目的とした水攻法の
増粘剤(EOR)

繊維 : アクリル繊維の染色助剤

化粧品 : 増粘剤(クリーム、口紅)



パウダー品

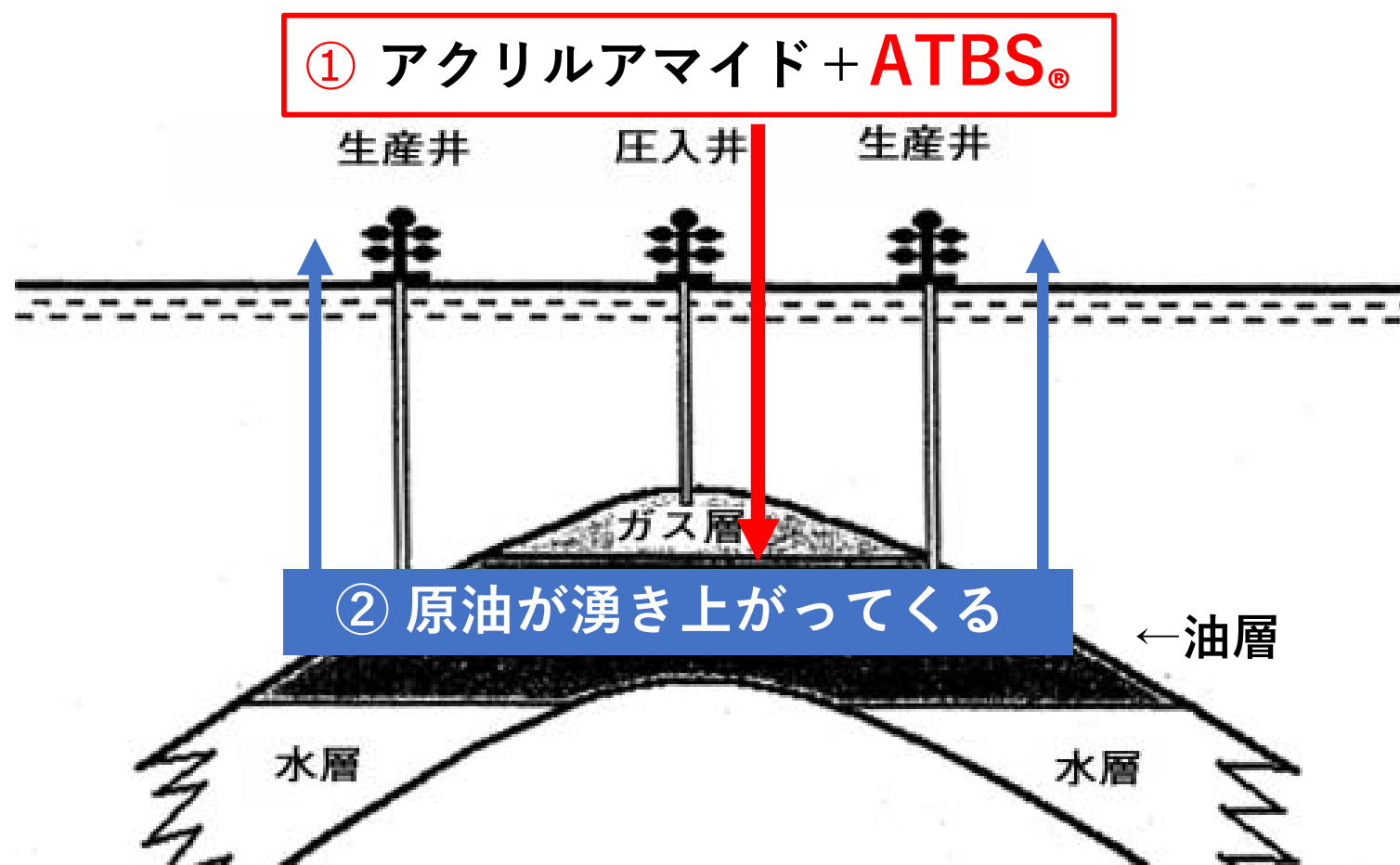


造粒品



ATBS-Na 水溶液

▶ 原油増進回収法でのATBS[®]の利用



圧入井から①を流すと、
生産井から油が押し出されて湧き上がるしくみ

ATBS製造設備



操業監視の様子



分析作業の様子



川崎工場では、東亜合成グループのCSR方針に基づき、地域に信頼される工場をめざして様々な活動を展開しています。

【CSR方針】

- ・ステークホルダーを重視した経営の充実を図る。
- ・コンプライアンス（法令遵守）の徹底に向けた活動の推進を図る。
- ・内部統制およびコーポレート・ガバナンス（企業統治）の向上を図る。
- ・RC（レスポンシブル・ケア）活動の充実を図る。
- ・社会貢献にかかわる活動の推進を図る。



工場清掃



防災訓練の様子①



防災訓練の様子②

（社会貢献活動例）

産業道路クリーン化キャンペーン（工場周辺清掃）

かながわ森の町内会（間伐材サポーター）

浮島共同防災中規模防災訓練（協力：浮島共同防災組織）

企業理念

素材と機能の可能性を追求し、
化学の力で新しい幸せをあなたへ届けます。



東亜合成（株）川崎工場
〒210-0862
川崎市川崎区浮島町7-4
☎ 044-277-2211